

HOT & ほっと

あやせのこと、何でも知りたい…

あやせ目久尻川歴史文化ゾーン事業

神崎遺跡で お月見を(十五夜)

☎生涯学習課 ☎70-5637



神崎遺跡でお月見を(十五夜)を開催します。

吉岡囃子保存会によるはやしや綾瀬市史跡ガイドボランティアの会の内藤さみ子さんによる綾瀬の民話の朗読、亀山陽愛さんによる歌と内村由生子さんのピアノ演奏を聴きながら、1800年前の弥生人も見ていたかもしれない十五夜の月に思いをはせてみませんか。当日の様子は後日、市ホームページで動画配信します。

時 9月21日(火)17時40分~18時50分(雨天中止) 場 神崎遺跡公園 定 15人(申込順、中学生以下は保護者同伴) 申 9月2日9時から 同課へ電話

※駐車場が少ないので、公共交通機関の利用や乗り合いのご協力をお願いします



タイムスリップ

あやせ目久尻川歴史文化ゾーン ~神明社(吉岡)~

神明社は、元和2(1616)年に徳川幕府第3代将軍家光の乳母であるお福(春日局)が勧請したとされる棟札が残されており、吉岡の鎮守としてまつられています。祭神は、天照大神、豊受大神で、所願成就、商売繁盛、子孫繁栄、五穀豊稔に利益があるといわれていて、境内には、2回鳴らすと幸せになるという「幸せの太鼓」があります。

年中祭事として、1月に元旦祭、4月に祈願祭、9月に秋季大祭、11月に七五三祭、12月に感謝祭を開催しています。

9月の秋季大祭は、かすが祭りと呼ばれていて、みこしやはしのほか、さまざまな余興が行われ、地域

を代表する祭りとなっていますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、関係者による玉串奉納のみ行います。

同社へは、吉岡地区センター(駐車場あり)から北方向に約0.7kmです。国分寺台第11バス停(相鉄バス、コミュニティバス)から徒歩約3分で行くことができます。

☎生涯学習課 ☎70-5637



「あやせ技能五輪」出場者を募集

☎工業振興企業誘致課 ☎70-5661



市内溶接技能者の溶接技術を競う大会を開催します。最優秀者賞(市長賞)、優秀者賞(商工会長賞)は市の優良技能者等表彰式にて表彰します。詳細は問い合わせください。

時 10月4日・18日の各月曜日18時から 場 (有)大場工業所(吉岡東) 市内製造業に勤め、溶接経験が累計5年以下の方 各日5人(申込順) 防護マスク、作業着、手袋など 9月1日~10日に同課へ電話



昨年度の受賞者

あやせ工場「あやせ工匠塾」精密板金技能参加者を募集

☎工業振興企業誘致課 ☎70-5661



企業の垣根を超えた交流と精密板金技術のレベルアップを図ります。師匠は1級工場板金技能士の野口勲さんと特級工場板金技能士の渡邊正さんです。詳細は問い合わせください。

時 10月20日~12月1日の各水曜日18時~20時(全6回。祝日を除く) 場 (株)野口製作所(深谷南) 市内製造業に勤め、1年以上の精密板金経験のある方 5人(申込順) 作業着、手袋、電卓、定規、筆記用具など 1万2000円 9月1日~24日に同課へ電話



あやせのものづくりを支える
多様な人材から
ものづくり再発見

技術×新世代 広がる 「ものづくりのまち あやせ」

「ものづくりのまち あやせ」を世界に広めたい! そう語るのは、綾瀬市出身で(株)野口製作所の新入社員、野口風さん。同社は、高い板金技術を武器に医療機器や通信機器の部品や塗装設備を製造する傍ら、その技術を応用し、一般消費者向けの製品開発にも着手している。また、鉄や真ちゅうなどを用いて、ラグビーボールやバラを造形するなど、遊び心あふれるものづくり企業である。

野口さんは学生時代に出会った英語の先生の影響を受け、

単身カナダへ渡り、1年間英語を学んだ。その時、世界中から集まった友人たちが得意げに故郷の魅力を語る姿に驚いた。

「帰国後、父が経営する同社に入社し、自社や交流のある企業の技術力を知りました。知れば知るほど「ものづくり」が地域の魅力のキーワードだと気付かされました。あやせの技術は世界に誇れる技術です。今度は、自分が得意げに故郷を語り、自社や地域企業の技術力を生かしたものづくりをおして、故郷である綾瀬市を世界に発信していきたい」と語る野口さん。

いま、市内企業には、野口さんのようなこれからの担う若い後継者が入社するケースが増えつつある。新しい観点・考え方でのものづくりと向き合うことで、今後、「ものづくりのまち あやせ」が更に魅力的になることを期待したい。

☎工業振興企業誘致課 ☎70-5661

